

○関東・中部地方の地震活動

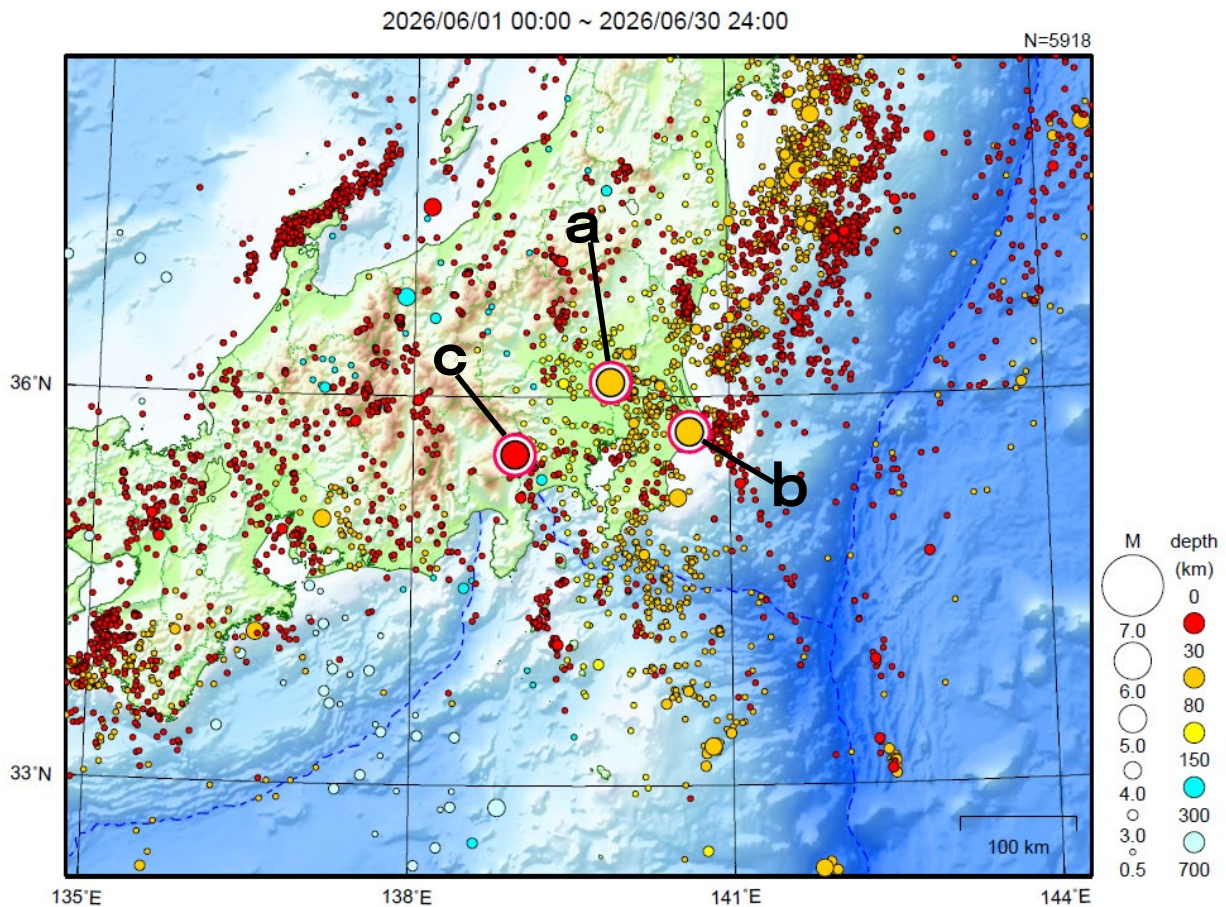


図 7 関東・中部地方の震央分布図（2026 年 1 月 1 日～1 月 31 日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

〔概況〕

6 月に関東・中部地方で震度 1 以上を観測した地震は 65 回（5 月は 51 回）であった。

6 月中の主な活動は次のとおりである。

- a 16 日 19 時 46 分に茨城県南部の深さ 50km で $M5.5$ の地震が発生し、埼玉県及び群馬県で震度 5 弱を観測したほか、東北地方南部から近畿地方にかけて震度 4～1 を観測した。この地震により、負傷者 2 人、住家一部破損 20 棟の被害が生じた（6 月 24 日 14 時 00 分現在、総務省消防庁による）。（p. 5、12 参照）
- b 26 日 12 時 46 分に千葉県北東部の深さ 53km で $M5.8$ の地震が発生し、千葉県及び茨城県で震度 4 を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度 3～1 を観測した（p. 7、13 参照）。
- c 26 日 22 時 28 分に山梨県東部・富士五湖の深さ 20km で $M5.6$ の地震が発生し、山梨県富士河口湖町で震度 6 弱を観測したほか、福島県、関東地方、中部地方、近畿地方及び鳥取県で震度 5 強～1 を観測した。この地震により、

負傷者 22 人の被害が生じた（7 月 6 日 14 時 00 分現在、総務省消防庁による）。（p. 106～124 参照）

（図の範囲外）

8 日 08 時 37 分（日本時間）にフィリピン諸島、ミンダナオの深さ 55km で $Mw7.7$ の地震（ Mw は気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震により、小笠原諸島の父島二見で 17cm など、小笠原諸島、伊豆諸島及び千葉県から沖縄県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した（p. 53～73 参照）。

関東・中部地方では、小笠原諸島の父島二見で 17cm、静岡県下田港^{（注）}で 11cm など、小笠原諸島、伊豆諸島及び関東・中部地方の太平洋沿岸で津波を観測した。

（注）国土交通省港湾局の観測施設